

オープンハウス (R5/12/1・2) での意見について①

(延べ150名来場)
(意見数：218件)

青色付箋：工事に関する意見・要望

黄色付箋：計画に関する意見・要望

原寺分橋付近に関すること



関根文化公園付近に関すること



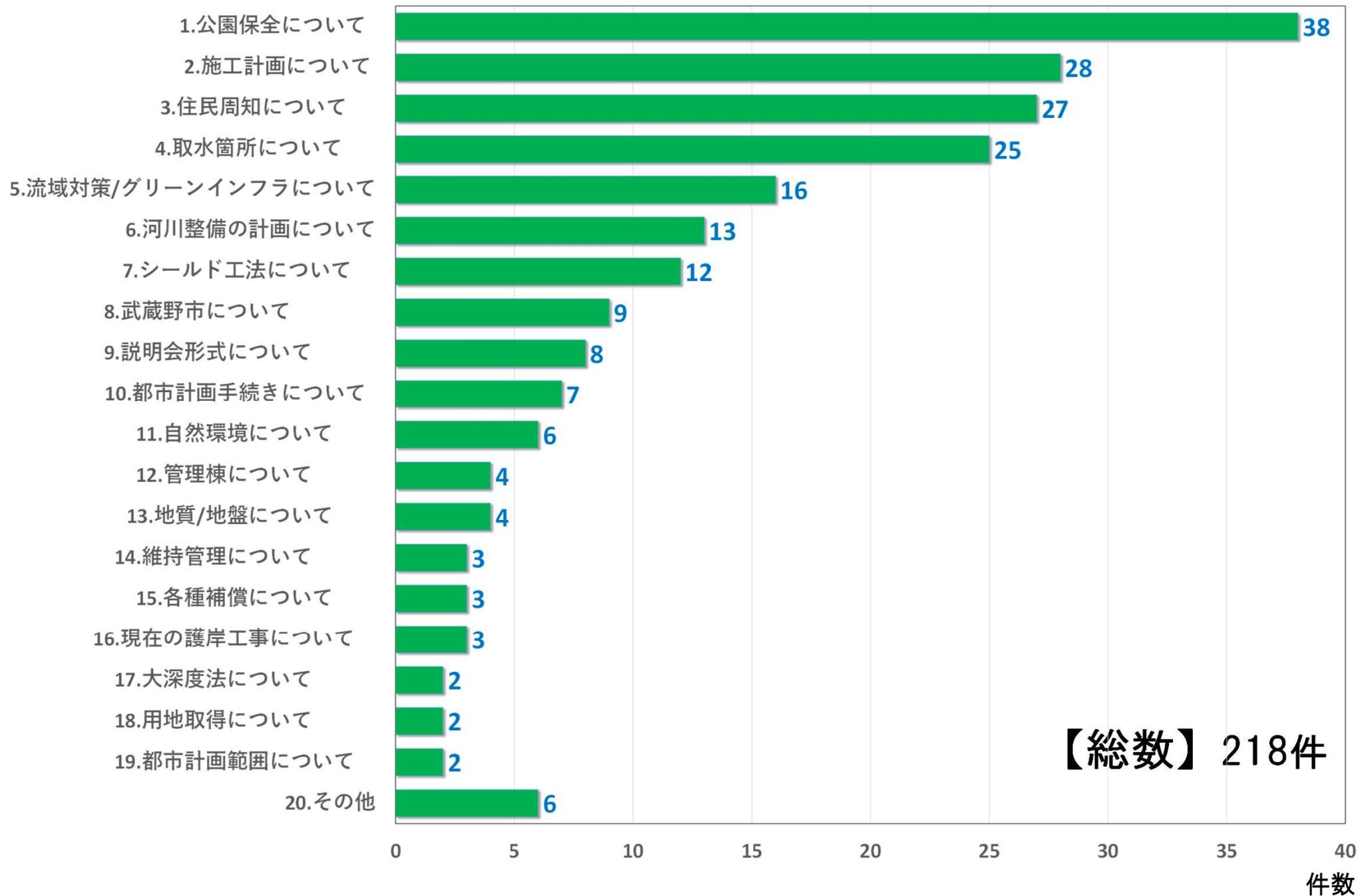
全体に関すること



善福寺川緑地付近に関すること



オープンハウス（R5/12/1・2）での意見について②



【いただいた意見の数】

延べ218件

【意見の内容】

1.公園の保全について	(38件)	11.自然環境について	(6件)
2.工事の施工計画について	(28件)	12.管理棟について	(4件)
3.住民周知について	(27件)	13.地質・地盤について	(4件)
4.取水箇所について	(25件)	14.維持管理について	(3件)
5.流域対策グリーンインフラ	(16件)	15.各種補償について	(3件)
6.河川整備の計画論について	(13件)	16.現在実施中の護岸工事	(3件)
7.シールド工法について	(12件)	17.大深度法について	(2件)
8.武蔵野市について	(9件)	18.用地取得について	(2件)
9.説明会形式について	(8件)	19.都市計画範囲について	(2件)
10.都市計画手続きについて	(7件)	20.その他	(6件)

オープンハウス（R5/12/1・2）での意見及び都の考え方

(1) 公園の保全について（38件） 1 頁目

主な意見	都の考え方
◆公園の保全に関すること（善福寺川緑地）	
<ul style="list-style-type: none">◆ 大型トラックの往来で、空気・安全が厳しくなる！大切な緑豊かな公園を壊さないでください。◆ かまどベンチ等の防災設備を無くすな。◆ 樹木を切るのはやめてください。◆ 川の対岸には手を付けないで欲しい（左岸側）◆ 貴重な子供が遊べる緑のあるロケット公園への影響をできるだけ小さくして欲しい。 <p style="text-align: right;">同様の意見 他25件</p>	<p>安全を第一として公園機能を確保するように詳細設計を進めていきます。</p> <p>【樹木について】 工事上支障となる場合は樹木医診断などを踏まえ移設を検討しますが、難しい場合は伐採することもあります。伐採する樹木を極力減らすように施工範囲等を検討していきます。</p> <p>【広場機能の確保について】 せきれい橋上流右岸の広場（以下、通称ロケット公園と称す）については、工事の支障となる遊具は近くの場合に移設するなど現在の機能を確保できるよう、公園管理者と調整していきます。</p> <p>今後、事業の各段階において、施工方法など具体的に説明するとともに、地元の意見も参考にしながら事業を進めていきます。</p>

オープンハウス（R5/12/1・2）での意見及び都の考え方

(1) 公園の保全について（38件） 2 頁目

主な意見	都の考え方
◆公園の保全に関すること（善福寺川緑地）	
<ul style="list-style-type: none"> ◆ 住民に負担をかける工事をするのならば、美味しいランチとコーヒーが楽しめるカフェやランチスペースなど、ガラス張りで緑を楽しめる素敵な住民交流拠点を作ってもらいたい。 ◆ ロケット公園が縮小になってしまう代わりに他の隣接地に今より一層充実した遊具を置いてもらいたい。 ◆ キレイなおむつ替え台や授乳スペース、屋内遊び場のある施設も併設して欲しい。 ◆ 建物を建てるのであれば地域の住民が使える、ふれあえる部分も設けて欲しい。 	<p>【管理棟について】 管理棟の地上部の規模はできる限り小さくし、適切な配置を検討していきます。</p> <p>【工事後の公園復旧について】 遊具等は現在の位置に復旧することを前提として、公園管理者と調整していきます。</p> <p>今後、事業の各段階において、具体的に説明するとともに、地元の意見も参考にしながら事業を進めていきます。</p>
<ul style="list-style-type: none"> ◆ センター広場は工事期間中も使用できるようにして欲しい。 ◆ 第二次避難場所のセンター広場は、どこに代替地あるの？給水地はどこになるの？ 	<p>【センター広場について】 センター広場は、調節池工事の施工時にも地域活動や応急給水槽が使用できるなど、現在の機能の確保を前提として、公園管理者と調整していきます。</p>

オープンハウス（R5/12/1・2）での意見及び都の考え方

(1) 公園の保全について（38件） 3 頁目

主な意見	都の考え方
◆公園の保全に関すること（関根文化公園）	
<ul style="list-style-type: none">◆ 何年も子供の遊び場が無い状態は酷い、困る。代替地はどうなるのか。◆ 関根を使うなら必ず、必ず同等の広さの児童公園をすぐに確保すべきだ。	<p>【代替地について】 関係各所と協議、調整を行っていきます。</p> <p>【工事について】 関根文化公園の全てを工事で使用することはありません。公園利用できる範囲は小さくなりますが、公園機能の確保に向けて施工方法を工夫するなど検討を進めていきます。</p>

オープンハウス（R5/12/1・2）での意見及び都の考え方

(2) 工事の施工計画について（28件） 1項目

主な意見	都の考え方
◆工事の施工計画に関すること	
<ul style="list-style-type: none">◆ いつからいつまで、どこからどこまで、発表せずに無理やり許可取ってる！住民の声聞いて！◆ 必要工事ヤードの広さを示せ。◆ 工事に関して、既存の樹木はどうするのか？大量の土砂運搬など出るホコリ対策（洗濯物）。◆ なるべく公園が使えるようにして欲しい。車の振動は少なくして欲しい。◆ 工事が始まることで五日市街道の渋滞が酷くなるか不安。◆ 子供が多く遊んでいるエリアなので、大型の工事車両が頻繁にとおるのは不安。十分な安全対策を。◆ 子供の通学路になっているので十分な注意をして欲しい。◆ トラックなど工事車両が増えて子供老人が危険。学校も多くて怖い。	<p>【工事期間について】 今後、都市計画が決定した後に、工事期間などのスケジュールを説明する場を設けさせていただきます。</p> <p>【工事ヤードについて】 安全を第一として、詳細設計を進めており、公園機能を確保しつつ、工事範囲をできる限り小さくするように検討中です。</p> <p>【工事車両について】 多くの車両の往来が想定されます。近隣の皆様や公園利用者の安全確保として、車両通行箇所の明示や適切な交通誘導員の配置など、安全対策を検討していきます。</p>

オープンハウス（R5/12/1・2）での意見及び都の考え方

(2) 工事の施工計画について（28件） 2項目

主な意見	都の考え方
◆工事の施工計画に関すること	
<p>◆ せきれい橋東側の住宅から公園への道は生活道路</p> <p>◆ 工事で発生する、音、ゴミ、粉塵、車両、住民の健康影響の調査をしてください。</p> <p>◆ 工事による、騒音などが気になります。</p> <p style="text-align: right;">同様の意見 他17件</p>	<p>【周辺生活道路について】 五日市街道から工事現場までの動線は、生活道路を避けることを前提に検討していきます。</p> <p>【工事で発生する騒音などについて】 防音壁などを設けて法律や条例で定められた規制値を遵守していきます。 また、粉塵対策として、工事範囲内では仮囲いを設置するなど環境対策を検討していきます。</p> <p>今後、事業の段階において施工方法など具体的に説明するとともに、地元の意見も参考にしながら事業を進めていきます。</p>

オープンハウス（R5/12/1・2）での意見及び都の考え方

(3) 住民周知について（27件） 1項目

主な意見	都の考え方
◆住民周知に関すること	
<ul style="list-style-type: none"> ◆ 住民の説明会が足りない。もっと知らせる機会を作って欲しい。調節池工事で協力したのにまた別の工事かという印象。計画内容が限られている中で、都市計画決定を行ってしまうのは問題と思う。 ◆ 事業の知らせが地域に全くなく、知らない人が多い。説明会がパネル方式では不満。全体会を開くべき。 ◆ チラシの掲載、配布したと言っていたが受け取ってません。住民への説明や意見を聞いてください。うやむやのまま進めないでください。大反対です。 ◆ 大きな計画なのに住民に知らされずに進んできた！本当に必要な設備なのか？ <p style="text-align: right;">同様の意見 他18件</p>	<p>【説明会について】 令和5年8月の説明会に加え、令和5年12月の今回のオープンハウス形式による説明を行いました。今後も説明する機会を設けていきます。</p> <p>【都市計画素案説明会時の事前の周知について】 説明会に先立ち8月上旬に立坑整備箇所（善福寺緑地、原寺分橋下流右岸、関根文化公園）の周辺とシールドトンネルのルート、善福寺川神通橋上流域の溢水範囲にてチラシの各戸配布を行うとともに、杉並区報への掲載により周知を行ってきました。また、素案説明会後は、東京都ホームページに音声付きスライドを掲載するなど計画の周知に努めてきました。</p> <p>【今後の説明方針】 説明会開催後も個別の問合せ対応や、地元対応など丁寧な周知を図り、手続きを進めてまいりました。今後も、地元の声に耳を傾け、住民の理解促進に努めていきます。</p>

オープンハウス（R5/12/1・2）での意見及び都の考え方

(3) 住民周知について（27件） 2項目

主な意見	都の考え方
◆住民周知に関すること	
<ul style="list-style-type: none">◆ ここで住民が書いたコメントをそのまま写真として保存。その一つ一つに答えよ！◆ フィードバックを必ずやってください。言いつぱなし、聞きっぱなしはやめて欲しい。	<p>【オープンハウスでいただいたご意見について】 建設局ホームページで意見と都の考え方として掲載しております。</p>
<ul style="list-style-type: none">◆ 周辺の小学校、中学校の生徒に対する説明もした方がいいと思う。子供の意見が聞きたい。◆ 小中高生にもわかる説明をし、意見を聞くべき。◆ 子供にも意見を聞いてほしい。	<p>【子供たちへの説明について】 今後、どのような対応をできるか関係部局と検討していきます。</p>

オープンハウス（R5/12/1・2）での意見及び都の考え方

(4) 取水箇所について（25件） 1 頁目

主な意見	都の考え方
◆取水箇所に関すること	
<ul style="list-style-type: none">◆ なぜあの場所（ロケット公園）なのか？もっと上流で行ったほうが良いのでは。◆ 調節池自体は必要と思いますが、なるべく民家のそば、公園など区民生活に影響が少ない場所に計画して欲しいです。◆ ロケット公園はかなり子供が利用しているのと、住宅地に近いのもう少し荻窪よりの貯水池の建物をずらして欲しい（元パンダ公園の近く）。 <p>(次ページにつづく)</p>	<p>【取水箇所の位置について】</p> <p><u>計画の位置づけ</u></p> <p>都では、平成24年11月に中小河川における都の整備方針を定め、調節池整備については、公園等の公共用地を活用して整備することを基本としております。</p> <p>その方針を踏まえ、令和5年3月に改定した神田川流域河川整備計画において、原寺分橋から関根橋、関根橋から界橋、神通橋から尾崎橋の3か所から合計約30万㎡の洪水を取り込む調節池として位置付けております。</p> <p>善福寺川沿いは市街化されており、取水位置の候補となる川沿いの公共用地が限られているため、善福寺川緑地や杉並区立関根文化公園および区立井荻公園の一部を含む原寺分橋付近を利用することとしました。</p> <p>(次ページにつづく)</p>

オープンハウス（R5/12/1・2）での意見及び都の考え方

(4) 取水箇所について（25件） 2 頁目

主な意見	都の考え方
◆取水箇所に関すること	
<ul style="list-style-type: none"> ◆ なぜここは（センター広場）考えられない？ですか。 ◆ どうしてもこの場所なのか。民家を立ち退かせて作るのですか？他の場所はありませんか！ ◆ なかよし広場側に広い場所もある、こちらに立坑作るのではないか？ロケット・センタの方が遊具・防災広場がある。 ◆ ここ（センター広場）に作れば五日市街道と最短なので工期とコストが下げられると思う。 ◆ 工事による音や振動が不安です。民家から離れた場所を検討してください。 <p style="text-align: right;">同様の意見 他17件</p>	<p><u>場所の選定理由</u></p> <p>善福寺川緑地内における取水箇所の選定については、浸水リスクの高いエリアの直上流で確実に取水を行うことを条件としています。そのため、過去に大きな浸水実績のある屋倉橋や相生橋付近の上流地点である現在のせきれい橋上流右岸の広場（通称ロケット公園）で取水を行う計画としています。</p> <p>【工事の際の騒音・振動対策について】</p> <p>工事にあたっては、騒音、振動について法令や条例などの規制基準値以下であることを確認しながら工事を進めていきます。そのため、防音壁を設置するなど、具体的な対策を今後検討していきます。</p>

オープンハウス（R5/12/1・2）での意見及び都の考え方

(5) 流域対策・グリーンインフラについて（16件）

主な意見	都の考え方
◆流域対策・グリーンインフラに関すること	
<ul style="list-style-type: none"> ◆ 公園を残して自然共生の案を考えてください。外国の事例を参考にしてください。 ◆ 民間の建物の屋上、敷地内に貯留を考慮する。 ◆ 水が全体的に染み込む（住宅、道路etc）計画は無いのでしょうか？庭や歩道など。そうすればあふれないのでは？ ◆ グリーンインフラは知っていますか。ハードな工事ばかりしないで、東京都の緑を残してください。 ◆ グリーンインフラの観点から考えると樹木は必ず残す義務がある！！ ◆ 水害対策は必要と考えるが、そもそも雨水が川に流れこまない工事をするべきと考える。浸水性アスファルトや、下水を制した方が、安価で時間も短くできるし、自然を壊さなくて済むと思います。 <p style="text-align: right;">同様の意見 他10件</p>	<p>【流域対策・グリーンインフラについて】</p> <p>都では、「東京都豪雨対策基本方針（改定）」に基づき、河川や下水道の整備と併せて、その負荷を軽減する雨水流出抑制に資する流域対策を推進しています。これらの主要な対策により、気候変動を踏まえた目標降雨に対応することとしています。</p> <p>具体的には、令和6年3月末時点で、対策強化流域の公共施設や個人住宅等を対象に、雨水浸透ますや雨水浸透トレンチ等の雨水貯留浸透施設設置への支援制度を創設し、雨水流出抑制を促進しています。善福寺川を含む神田川流域は、対策強化流域のうちの1つであり、支援制度を活用した雨水貯留浸透施設の設置が進められています。</p> <p>また、グリーンインフラは、自然環境が有する機能を社会における様々な課題解決に活用しようとする考え方であり、上記基本方針において、目標を越える豪雨に対応するための「もしもの備え」に位置付けられています。今後、個人住宅や公共施設におけるグリーンインフラ設置への支援等、具体的な取組方策を検討し、導入促進を図ってまいります。</p>

オープンハウス（R5/12/1・2）での意見及び都の考え方

（6）河川整備の計画論について（12件） 1項目

主な意見	都の考え方
◆計画論に関すること	
<ul style="list-style-type: none"> ◆ あふれ出る水を施設で辻褃合わせるのではなく、恒久的なプランをお願いします。 ◆ 代替案を検討して欲しいです。 ◆ 20年30年、結局かかってしまう治水の話です。大きな視点から本当の専門家を入れた計画を立てるべき。 ◆ 今までやってきた工事では不十分だった。反省などはしているのか？ ◆ 治水は他地区を協力して小規模のものをたくさんの地域でやってください。その都度報告してください。 ◆ 都としての治水対策に関しての調査、研究が足りない。もっと思慮深く研究したうえでやるべき。 ◆ 代替案として河川の2,3階構造にする。浸透式舗装として河川への流入を減らす。 <p style="text-align: right;">同様の意見 他2件</p>	<p>【中小河川における都の整備方針について】 都の河川施設の整備については、学識経験者等の専門家による「中小河川における今後の整備のあり方検討委員会」での提言（平成24年11月）を参考に定めた目標水準である年超過確率1／20の規模の降雨（1時間あたり75ミリ）に対応する方針が定められています。</p> <p>【河川法に基づく河川整備計画について】 善福寺川上流調節池（仮称）については、上記方針に基づき令和5年3月に改定した「神田川流域河川整備計画」に位置付けています。河川整備計画の策定にあたっては学識経験者等の専門家による委員会を開催し、専門的知見をもとにした意見を聴取し策定しております。なお、計画の策定にあたっては、パブリックコメントを実施し、広く都民の意見を聴取しております。</p>

オープンハウス（R5/12/1・2）での意見及び都の考え方

（6）河川整備の計画論について（13件） 2項目

主な意見	都の考え方
◆計画論に関すること	
<p>◆ なかよし広場に調節池があるのに必要ですか。</p>	<p>【善福寺川上流調節池(仮称)の必要性について】 本調節池は、時間75mmの降雨に対応する施設で、善福寺川上流域も含めた浸水被害を軽減するための施設です。 一方、善福寺川調節池（なかよし広場地下の調節池）は、この方針が策定される以前の計画に基づいて整備された調節池です。 この2つの調節池が効果を発揮することで、目標降雨量に対応することができるため、本調節池は必要な施設です。</p>
<p>◆ トンネルの長さやルートは30万m³のために決めたのですか？</p> <p>◆ トンネル内の空気を押し出すのに必要な水の量と圧力の計算は？</p>	<p>【トンネルの長さやルートについて】 時間75mmの降雨により生じる洪水を安全に河川で流下させるため、一時的に洪水を貯める必要な容量として約30万m³を決定しています。トンネルの長さやルートは道路等の公共用地を活用して整備することを基本とし、この容量を満たす条件で決定しています。 また、空気溜まりなどができないよう詳細設計で検討をしていきます。</p>

オープンハウス（R5/12/1・2）での意見及び都の考え方

(7) シールド工法について（12件）

主な意見	都の考え方
◆シールド工法に関すること	
<ul style="list-style-type: none"> ◆ シールドマシンの振動や騒音が心配。外環道のような陥没も起きるかもしれない。これも心配。 ◆ 民有地に近い工事（シールド）なので、地上への影響を心配している。 ◆ シールド工法で掘っていくのも分かるが住民の安全性は？ ◆ 地盤の調査もなくシールド工法は調布のこともあり非常に不安説明不足。 ◆ シールドトンネル施工に伴う地盤沈下の不安を解消して欲しい。振動、騒音、工事車両通行等、どれくらいの期間発生するのか、明確にして欲しい。 ◆ 原寺分橋付近は東京外環のシールドが通るエリア。地下構造物の情報を見える化して欲しい。 ◆ 気泡シールド、酸欠空気について説明せよ <p style="text-align: right;">同様の意見 他5件</p>	<p>【地盤について】 トンネルルート上で200mに1箇所程度ボーリング調査を行い、地盤の状況を把握し、地盤条件に合わせた設計を進めています。これまでの地盤調査では、トンネルルート上で不安定な地盤は確認されていません。 また、施工中は地表面の変状などの調査を行い安全な施工をしていきます。 現在、現場条件に適合した詳細設計を行っており、安全・確実な施工を目指していきます。</p> <p>【騒音、振動について】 工事にあたっては、騒音、振動について法令や条例などの規制基準値以下であることを確認しながら工事を進めていきます。</p> <p>【工事情報について】 工事情報については、近隣の皆様へのきめ細やかな情報提供やホームページなどで丁寧に周知を行い、ご理解を得られるよう努めていきます。 なお、シールド工法の中でも、今回の現場条件で安全な工法を検討しているところです。</p>

オープンハウス（R5/12/1・2）での意見及び都の考え方

(8) 武蔵野市について（9件）

主な意見	都の考え方
◆武蔵野市の雨水放流に関すること	
<ul style="list-style-type: none"> ◆ まずは武蔵野市の上流部で対策してください。杉並区の大切な公園を守ってください。 ◆ 河川の水量（豪雨時）、武蔵野市の内水、杉並区の川の水量の配分から、武蔵野市でも対策を！ ◆ 原寺分橋の近くです。武蔵野市からくる雨水を減らす方法はないのか。 ◆ 武蔵野市の雨水はもっと目標値を高めるべき ◆ 武蔵野市の汚水が川に流れ込むそうで、なんともずさんな計画 ◆ 武蔵野市からの水を受け止める原寺分橋取水は重要。地元の住民の理解は大前提。 <p style="text-align: right;">同様の意見 他3件</p>	<p>【武蔵野市からの流入について】 降った雨が流れ込む範囲を受け持つ河川流域が存在し、善福寺川は、武蔵野市が最上流部にあたります。善福寺川は、杉並区を流れ出たあとに下流の神田川に合流し、中野区や新宿区等に流れ込むため、多くの区市の協力・連携・相互理解が重要と考えています。</p> <p>【武蔵野市の雨水流出抑制対策について】 武蔵野市では現在、流域対策の時間10mm分の達成に向けて、流域対策を積極的に進めています。具体的には、武蔵野市内の公立小中学校の大部分の校庭には雨水貯留浸透施設が設置されています。また、個人の貯留浸透施設設置への助成をするなど、流域対策に熱心に取り組んでいます。</p> <p>【都の立場】 都としては、武蔵野市を含む善福寺川流域全体で治水対策を着実に進めていくことが重要と考えており、市や区による流域対策と、都による河道整備、調節池整備が連携することで、早期に善福寺川の浸水被害を軽減したいと考えています。</p>

オープンハウス（R5/12/1・2）での意見及び都の考え方

(9) 説明会形式について（8件）

主な意見	都の考え方
◆住民周知に関すること	
<ul style="list-style-type: none"> ◆ オープンハウスは職員が全員、他の人についていて聞けない。→全体説明にして。 ◆ 全体説明会をしてください。 ◆ 会場を定めて討論できるようにすべきでは。オープンハウス方式では意見を十分言えません。 ◆ 住民向けの説明、意見交換会を早急に開催していただきたい。 ◆ 区は公園利用者の声を聴く公聴会を開いて。 ◆ 住民を説得させる説明会だけだと困ります。この問題についての討論会を開催すべき。 ◆ 原寺分橋方面でも再度説明会を。 ◆ 対話式の説明会希望。特に原寺分橋、関根でも開催すべき。 	<p>【オープンハウス形式とした理由】</p> <ul style="list-style-type: none"> ①幅広い時間で多くの方に参加してもらうこと ②参加者からのご質問についてより丁寧に回答ができること <p>上記の理由から、過去の実施事例でも参加者の満足度が高いオープンハウス形式といたしました。</p> <p>【今後の説明について】</p> <p>今後も、段階ごとに機会を捉えて、計画や事業内容などについて丁寧に周知を図り、皆様のご理解を得られるよう努めていきます。</p> <p>説明会形式についても、いただいた意見を参考に、住民の皆様の理解を得られるよう、関係機関と連携しながら検討していきます。</p>

オープンハウス（R5/12/1・2）での意見及び都の考え方

(10) 都市計画手続きについて（7件）

主な意見	都の考え方
◆都市計画手続きに関すること	
<ul style="list-style-type: none">◆ 決まっていなのになんで素案から案にできるの？◆ 計画が一方的。上流部での対策をしてから！計画そのものが住民を無視している。◆ 計画確定なのでは？住民説明会は形だけ？◆ 区の所有の公園なのに、住民に説明されていない。区の手続きは正当なのか。◆ 住民合意がとれないまま2/9審議会・・・どんどんスケジュールを進めるのは反対です。民主主義として当然のプロセスを！！◆ 計画が決まってないのに金額決めて案にしようとしている。◆ なんで計画は検討中なのに工事始まるの。	<p>【都市計画の説明について】 都市計画素案については、令和5年8月に説明会を行い、開催後は東京都のホームページに音声付きスライドを掲載するなど計画の周知に努めてきました。 また、説明会後も個別の問合せ対応や、地元対応など、真摯に対応しながら手続きを進めております。 今後は、12月に住民から提出された意見書を踏まえ、2月に都市計画審議会において計画の内容が審議されることとなります。</p> <p>【都の説明方針】 善福寺川沿川はこれまで複数回にわたり水害が発生し、地元からも早期整備の要望を頂いており、対策は急務と考えています。計画や事業実施にあたっては引続き丁寧に周知を図り、ご理解を得られるよう努めていきます。</p> <p>【工事の時期などについて】 工事の時期、工事金額については、現在、詳細設計において検討中であり、未定です。</p>

オープンハウス（R5/12/1・2）での意見及び都の考え方

(11) 自然環境について（6件）

主な意見	都の考え方
◆自然環境に関すること	
<ul style="list-style-type: none"> ◆ 環境アセスメントをやってから計画案を策定すべきです。 ◆ 当然地下水位は調査していますよね ◆ 自然環境についての考えを都として出して欲しい。 ◆ 善福寺川神田川の元の湧水の利用法？ ◆ 樹木は一本も伐ってはほしくない。湧水も必ず残して欲しい。 ◆ 虫・鳥・木は今の数のまま残るの？今の種類や数はわかっているの？ 	<p>【自然環境について】 本事業は、東京都環境確保条例に定める環境影響評価（アセス）の対象事業に該当しないため、環境アセスメントを実施していません。 本事業の計画策定にあたっては、現況の地質や地下水の調査や交通量の調査、樹木の調査など環境面に関する調査を実施し、現状の把握に努めていきます。</p> <p>また、調査の結果、現時点で善福寺川緑地の計画予定地となる周辺で、貴重な動植物などの確認情報は無いため、今回の調節池整備による生態系への影響は、小さいと考えています。</p> <p>今後、環境面での状況を把握する必要性が生じた場合には、適宜、対応を検討してまいります。</p> <p>【樹木について】 工事上支障となる場合は樹木医診断などを踏まえ移設を検討しますが、難しい場合は伐採することもあります。伐採する樹木を極力減らすように施工範囲等を検討してまいります。</p>

オープンハウス（R5/12/1・2）での意見及び都の考え方

（12）管理棟について（4件）

主な意見	都の考え方
◆管理棟に関すること	
<ul style="list-style-type: none">◆ 管理棟は関東バス営業所ゲート近くに作って欲しい。◆ 管理棟、ゲート棟など、将来も考えできるだけ低くコンパクトにして欲しい。◆ 管理棟の場所が公園の子供の遊び場、樹木を伐採しない場所への変更できないでしょうか。◆ せきれい橋近くは住宅がせまっていて、管理棟は作らないで欲しい。	<p>【管理棟について】</p> <p>善福寺川上流調節池（仮称）はトンネル式の大規模施設であることから、維持管理を行うために管理棟は必要です。現在、管理棟については、公園の遊具や遊び場、周辺環境などを考慮し、整備の影響ができる限り小さくなるよう施設規模等を検討中です。</p> <p>今後、管理施設の内容について具体的に説明するとともに、地元の意見も参考にしながら事業を進めていきます。</p>

オープンハウス（R5/12/1・2）での意見及び都の考え方

(13) 地質・地盤について（4件）

主な意見	都の考え方
◆地質・地盤に関すること	
<ul style="list-style-type: none">◆ もともと沼じゃないの？地盤は弱いはず。◆ ↑63年住んでいますが、そうです。ここは沼地です。立坑など大変なことになります！◆ 令和3年のインシークのボーリング調査の結果開示して。◆ 地盤が弱いことで知られている池で10年以上毎日振動が続くのは耐えられない。	<p>【地質・地盤について】 善福寺川緑地のロケット公園（通称）周辺については、河川沿いであるため、地面付近は柔らかい地質もありますが、現地で実施したボーリング調査の結果では、調節池を設置する予定の地下は非常に安定した地盤であることが確認されています。</p> <p>【工事での振動対策について】 工事の計画につきましては、現在、詳細設計を行っており、現場条件に適合した設計を行うことで、安全・確実な施工を目指していきます。 工事にあたっては、振動、騒音について法令、条例などで定める規制基準以下であることを確認しながら工事を進めていきます。</p>

オープンハウス（R5/12/1・2）での意見及び都の考え方

（14）維持管理について（3件）

主な意見	都の考え方
◆維持管理に関すること	
<ul style="list-style-type: none">◆ 年に一回のメンテナンスのためにクレーンがくるとずっと騒音と匂いがあるのか。◆ 完成後の維持管理について広く周知を。◆ この計画巨大なダム計画。1000億円の無駄使い！さらに維持費がかかる。	<p>【維持管理について】</p> <p>現在、管理施設については詳細設計を進めており、周辺環境などを考慮し、管理棟の影響ができる限り小さくなるよう検討中です。</p> <p>今後、事業の段階において維持管理の内容についても具体的に説明するとともに、地元の皆様の意見も参考にしながら事業を進めていきます。</p> <p>現在運用中の神田川・環状七号線地下調節池では、年1回の清掃作業にあたり、騒音と匂いの苦情は特段出ておりません。</p>

オープンハウス（R5/12/1・2）での意見及び都の考え方

(15) 各種補償について（3件）

主な意見	都の考え方
◆各種補償に関すること	
<ul style="list-style-type: none">◆ ここは地盤が弱いから、地盤沈下する可能性がある。沈んだ時の補償は？◆ 生活困難と感じた際の転居補償をして欲しい。◆ 管理棟、取水口が出来たら周りの土地評価額はさがるのではないか。	<p>【工事の安全対策について】 施設設置箇所で行った地盤のボーリング調査にて状況を把握し、工事による影響が生じないよう対策を検討していきます。 施工中は地盤の変状などの調査を行い安全な施工をしていきます。</p> <p>【家屋調査及び補償等について】 工事の影響範囲の住宅については、意向調査を踏まえて事前に家屋調査を行い、シールド通過後にも事後調査を行い工事影響の有無を適切に確認します。調査の結果、工事との因果関係が認められた場合には金銭による賠償を行います。 健康的被害、精神的被害といった健康面のお話については、多くの複合的要因が考えられますので、工事の影響との因果関係が明確であるかなど、ご相談させていただくこととなります。</p>

オープンハウス（R5/12/1・2）での意見及び都の考え方

(16) 現在実施中の護岸工事について（3件）

主な意見	都の考え方
◆現在実施中の護岸工事に関すること	
<ul style="list-style-type: none">◆ 緑地公園の工事はいったいいつまで？元通りの景観がみたい。◆ 神通橋がいつ完成するのか？工事が長すぎてこの計画も賛成できない。◆ 現在進行中の付近の工事に加えての工事は不安が多すぎる。計画を見直すべきです。	<p>【現在実施中の護岸工事について】</p> <p>長期にわたり工事により地元にご迷惑をおかけしております。</p> <p>神通橋付近の河川整備工事は、令和6年9月に完了する予定です。なお、神通橋は令和6年5月中旬には交通開放を行う予定です。</p> <p>今後、早期に工事を完了させるよう安全に留意して作業を進めてまいります。</p>

オープンハウス（R5/12/1・2）での意見及び都の考え方

(17) 大深度法について（2件）

主な意見	都の考え方
◆大深度法に関すること	
<ul style="list-style-type: none">◆ 大深度法でなく区分所有法で利用制限する理由は。◆ 大深度法でなく区分所有法を準拠法とした理由を開示してください。	<p>【大深度法について】 地上部の地盤高さからトンネルの上端まで40m未満の箇所もあることから、大深度法を適用せず、地権者に説明をさせて頂き、ご理解を得て、区分地上権を設定させていただくこととしております。</p>

オープンハウス（R5/12/1・2）での意見及び都の考え方

(18) 用地取得について（2件）

主な意見	都の考え方
◆用地取得に関すること	
<ul style="list-style-type: none">◆ なぜこのエリアだけ立ち退きが計画されているのか。住民が不安です。◆ 沢山の犠牲を生み出してしまうこの計画（立ち退き、長引く大工事）を強行して良いのか。もっとかしこい方法を考えるべき。後生のためになるようなやり方を！	<p>【用地取得について】</p> <p>令和5年3月に改定した神田川流域河川整備計画において、原寺分橋から関根橋、関根橋から界橋、神通橋から尾崎橋の3か所から合計約30万㎡の洪水を取り込む調節池として位置付けております。</p> <p>善福寺川沿いは市街化されており、取水位置の候補となる川沿いの公共用地が限られているため、善福寺川緑地や杉並区立関根文化公園および区立井荻公園の一部を含む原寺分橋付近を利用することとしました。</p> <p>原寺分橋から関根橋の区間には武蔵野市の下水道幹線の大きな吐け口から、武蔵野市に降ったおよそ7割の雨水が放流されております。そのため、善福寺川下流の氾濫を防ぐためには原寺分橋下流右岸において、洪水を速やかに取水する必要があることから、原寺分橋下流右岸を取水位置としております。そのため、民有地を取得し、事業を進めさせてもらう計画です。当該の方には、十分な説明の場を設け、ご理解を頂きたいと考えております。</p>

オープンハウス（R5/12/1・2）での意見及び都の考え方

（19）都市計画範囲について（2件）

主な意見	都の考え方
◆都市計画範囲に関すること	
<ul style="list-style-type: none">◆ 立体的な範囲を決めた根拠を示せ。◆ 土被りについて全ルートについて提示せよ。	<p>【立体的な範囲について】 立体的な範囲については、近接協議の際の事例や、他の埋設企業者の範囲設定事例を参考に決定しています。</p> <p>【トンネルルートの土被りについて】 地上部の地盤高さからトンネルの上端までは概ね40m前後となります。</p>

オープンハウス（R5/12/1・2）での意見及び都の考え方

(20) その他（6件）

主な意見	都の考え方
◆その他	
<ul style="list-style-type: none"> ◆ 浸水被害の状況は全く示されていない！ 計画ありき！ 巨大インフラはいらない！ ◆ こんな大規模な工事、10年以上の工事、時代遅れです。今の子供たちにどうやって説明するのでしょうか。 ◆ 治水以外にこの工事を進める政治的背景を感じます。説明してください。 ◆ とても良い計画だと思います。できれば早く実行して欲しいです。 ◆ いつも雨が降ると心配しているので、災害対策として実行して欲しいです。 	<p>【その他の意見について】</p> <p>善福寺川沿川はこれまで複数回にわたり水害が発生し、地元からも早期整備の要望を頂いており、対策は急務と考えています。計画や事業実施に当たっては引続き丁寧に周知を図り、ご理解を得られるよう努めていきます。</p>
<ul style="list-style-type: none"> ◆ 連絡管トンネルとは？ 	<p>【連絡管トンネルについて】</p> <p>原寺分橋付近の立坑と本管トンネルを繋ぐ管渠です。河川から取水した洪水を、連絡管を通じて本管トンネルに貯めるものです。</p>